

ホップ・ステップ・ジャンプ

～新しい景色を～

令和6年11月29日(金)発行

2学期終盤 もうひと頑張り！

11月は、確認テストや定期テストが実施されました。納得や満足のいく結果だったでしょうか。結果を出すだけの努力はできたでしょうか。12月には、SASA県学力調査が行われます。範囲は、2年生の11月までの学習内容です。これまでのテストと比べて範囲がとても広いですが、1年生からの学習が定着しているかを確認する絶好の機会です。今回の反省を生かして、ぜひ頑張りましょう。3年生になると、全国学力・学習状況調査(4月)や学力診断テスト(11月)と、さらに範囲が広い調査やテストが行われます。また、高校入試は中学校3年間の学習内容が出題されます。普段からこつこつと復習をして、着実に力をつけていくことが必要です。1年後、自分の希望する進路を選択できるように、学習する習慣を確立し、1日1日を大切に学習を進めていきましょう。

さて、12月には、企業訪問も予定しています。実際に働いている人の姿や職場の様子を見学します。働くとはどういうことか、どんな思いをもって働いているのかなど、しっかり見て、聴いて、肌で感じてきてほしいと思います。お忙しいところ、訪問を快く引き受けてくださった企業の方々に感謝の気持ちを持ち、礼儀やマナーを守って、有意義な研修にしましょう。

長い2学期も残り3週間です。よい学びと振り返りて、2学期を締めくくりましょう。

保護者の皆様へ

○いじめに関するアンケート

ご協力いただき、ありがとうございます。締め切りが**12月6日(金)**となっておりますので、まだの方はご回答を宜しくお願い致します。

○子育て講演会・座談会のご案内

日時 12月7日(土)9:00~11:30

場所 春江中コミュニティセンター

〈第1部〉講演

「FR式不登校対応チャートを使った具体的な支援について-子どもへの言葉かけは?伝え方は?」

講師 竹吉也寿子先生(公認心理師)

〈第2部〉座談会

※参加希望の方は、先日配布しました申込用紙を学校またはスクールステップさかいにご提出ください。

○第2学期保護者会

12月19日(木)・20日(金)に開催いたしますので、ご出席のほど宜しくお願い致します。お子様の学校の様子をお伝えするとともに、ご家庭での生活についてもお話を伺いたしたいと思います。

気がかりなことやお困りのことがございましたら、お気軽にご相談ください。



12月の予定

- 2日(月) スクールバス開始
- 3日(火) SASA県学力調査(国・数・英)
- 4日(水) SASA県学力調査(社・理)
⑥思春期教室
- 5日(木) ⑤⑥企業訪問
- 9日(月) 常任委員会
- 12日(木) 小学生体験入学
- 19日(木)・20日(金) 保護者会
- 23日(月) 2学期終業式、ALT離任式



1月の予定

- 8日(水) 3学期始業式
- 14日(火) 常任委員会

企業訪問について

〈日 時〉12月5日(木)13:30~15:30

〈訪問先〉

- 1組 光生アルミニウム工業株式会社
福井製作所(福井市)
- 2組 株式会社UACJ 福井製造所(三国町)
- 3組 トヨシマセイ株式会社(坂井町)
- 4組 株式会社長田工業所(春江町)
- 5組 第一ビニール株式会社(春江町)
- 6組 ガーデンハイツ春江他(春江町)
- 7組 カイノス株式会社(丸岡町)

※スクールバス1便は乗れません。2便を利用するか、自転車で登下校しましょう。

校外学習まとめ発表会（11月13日）

先月行った校外学習のまとめとして、金沢市の魅力を分析し、坂井市の魅力向上のために考えたことをスライドにまとめ、クラスで一人一人発表を行いました。



- ・この発表で自分が伝えたいことは伝えられたし、金沢市の魅力も理解することができました。同じ班の人の発表や他の班の発表を見たことで、さらに石川県の観光地の歴史が深まりました。（1組Tさん）
- ・同じテーマでもみんなそれぞれ違う視点で見ている、いろいろな考えがあって面白かったです。自分では気づかなかった坂井市と金沢市の魅力がたくさん分かってよかったです。（2組Yさん）
- ・「食」というテーマで金沢市へ行ったけれど、同じ「食」でも自分と目のつけどころが全然違うなと思いました。僕は、もっと地元産の食材をPRすればいいと思ったけれど、「有名な食べ物を作る」「食を身近にする」など、たくさんの意見が出ていました。（3組Oさん）
- ・プレゼンを通して、坂井市と金沢市の違いがよく分かりました。金沢市には、歴史的なものもあれば、近代的なアートもたくさんありました。坂井市にもそのような施設がたくさんあるといいなと思いました。（4組Tさん）

PTA講演会（11月14日）

講師に高濱正伸氏を迎え、「中学生のキミへ～メシが食える大人になるために～」という演題で、これからの厳しい世の中を生き抜くために大切なことについて話を聴きました。

特に印象に残っているのは「自分の好きなことに正直になれ」という話です。高濱さんの話を聞いて、本当の自分を見つけることが大切だと気づきました。今後は、自分をこうだと思わず、本当に自分の好きなことを大切に将来の仕事を決めていきたいです。（1組Kさん）



著書「メシが食える大人になる! よのなかルールブック」

すべての失敗した経験が、自分の力になって強くするということに気づきました。どうしても人間は、自分は悪くないと否定しようとしても、正直に自分と向き合っ悪いことはないんだなと思いました。社会に出る際に、「これをしてあげばよかった」とならないように、頑張る自分自身のいろいろなところに向き合ったいです。（2組Hさん）

自分が楽しいと思うことを追い求めることで、人生が楽しくなるということを知りました。今さらですが、自分の好きなことは何なのか考えていきたいです。そして、印象に残ったのが、学校などでもやもした気持ちを日記に書くことで気持ちの整理ができるということです。僕は日記を毎日書いているので、これからも続けていこうと思います。（3組Iさん）

しっかり自分の意見を主張し、みんなのためになることを教えてくれた姿に憧れるなと思いました。「親はいたわれ」という言葉、本当にそう思います。家事がされているのは母親のおかげ、お金を稼ぐために働いてくれるのは父親のおかげ。思春期であっても感謝する心を忘れず、いたわっていききたいです。（4組Tさん）

どうしてもネガティブ思考になってしまう自分がいるので、いかにポジティブになれるかが大切だと分かりました。コンプレックスは自分の一つの個性として、自信・強みにしていけると、人生損することはないのではないかと思います。残りの中学校生活、高校、大人になっても、毎日が笑顔あふれる日々を送りたいです。（5組Oさん）

私は物事をネガティブな方向に考えてしまうので、高濱さんの言葉は響くものがありました。高濱さんがおっしゃっていたように、コンプレックスを自信にするのは難しいことですが、コンプレックスも含めて自分自身を好きになれたらいいなと思いました。（6組Kさん）

私は、勉強などやらされるから、「めんどい」「やりたくない」と思ってとても嫌だったけれど、昔の自分みたいに何でも楽しめてやれるというのはいいなと思いました。順位も大事だけど、それだけにとられないでいていいんだと感じて、もう少し頑張ってみようと思いました。（7組Mさん）

不審者対応訓練（11月26日）

不審者役の方が校舎内に侵入して徘徊する中、生徒たちは実際にバリケードを作って身を守る訓練を行いました。とても緊張感のある訓練となりました。



みんなの机や椅子でバリケードを作ってすばやく廊下側の壁に隠れるようにしました。不審者の視野になるべく入らないようにすることを意識しました。今日学んだことを意識して生活していきたいです。（5組Sさん）

教室の出入りに机や椅子でバリケードを作ることは、とても効果的でした。静かにして人がいないと思わせることが大切だと思いました。みんなで協力できました。これからもしっかりと落ち着いて放送を聞き、行動することを心がけたいです。（6組Mさん）

放送をよく聞いて、バリケードを作って静かにしていることができました。不審者が来ないのが一番だけど、本当にあったときは今日みたいな対応ができるように頑張りたいです。（7組Tさん）